

十津川村の位置



紀伊半島のほぼ中央。
奈良県の最南端



- ◆ 面積 672.35平方キロメートル
- ◆ 奈良県の5分の1 日本一広い村です。
- ◆ 琵琶湖や淡路島よりも大きい
- ◆ 村の96%が森林
- ◆ 急峻な地形の緩やかな部分に集落が点在
- ◆ 過疎・少子高齢化

人口 3,617人 (10月1日現在)

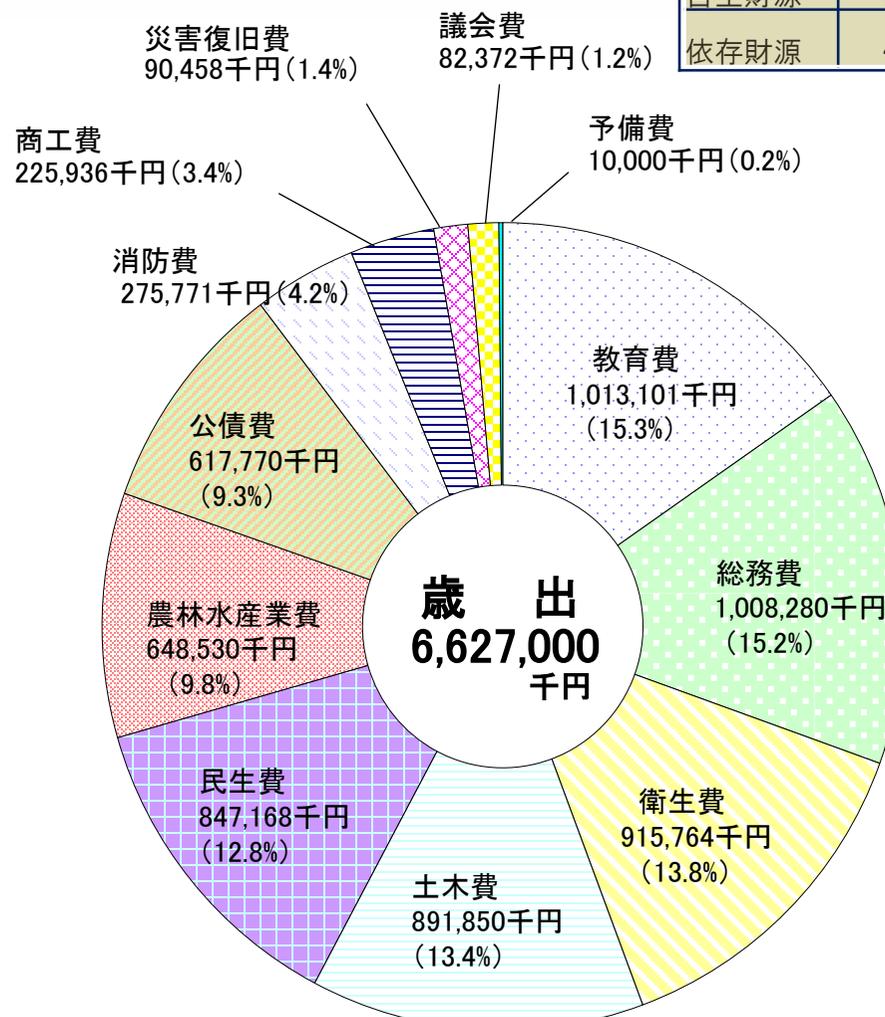
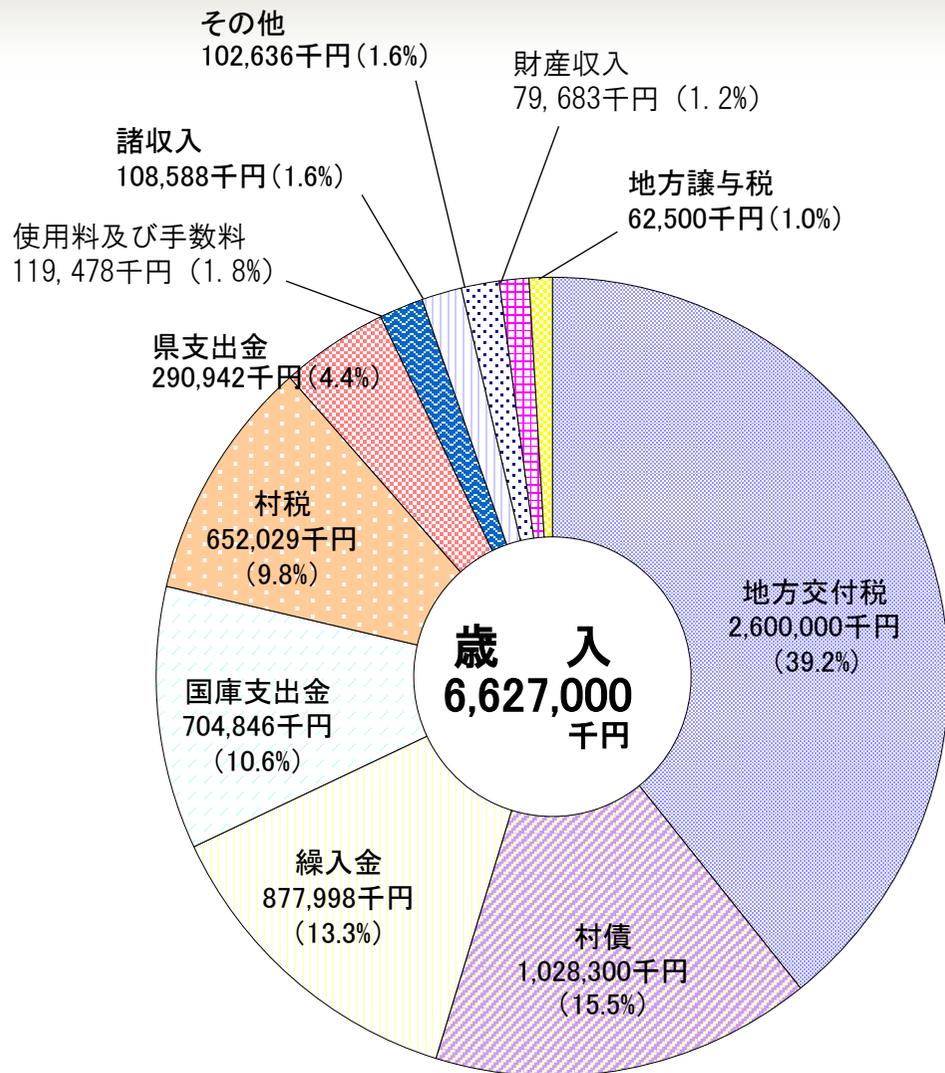
世帯数 1,866世帯 (10月1日現在)



十津川村の財政状況

平成27年度 一般会計予算歳入歳出内訳

自主財源	1,863,312	28.1%
依存財源	4,763,688	71.9%





十津川村の財政状況

健全化判断比率の状況

						(単位:%)
地方公共団体 コード	都道府県名	市区町村名	実質赤字比率	連結実質 赤字比率	実質公債費 比率	将来負担比率
294497	奈良県	十津川村	-	-	5.0	-

						(単位:%)
標準財政規模 (千円)	うち臨時財政対策債 発行可能額	早期健全化 基準	15.00	20.00	25.0	350.0
3,099,720	167,886	財政再生基準	20.00	30.00	35.0	



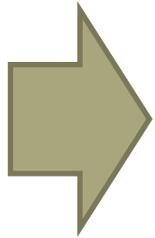
地域の資源を活かした 村づくり

- **林業 林業の6次産業化**
低炭素な社会づくり
- **観光 世界遺産「熊野古道」**
源泉掛け流しの温泉
自然との調和ある暮らし
人情味ある人とのふれあい



十津川村が存在する 価値・責務

山を守る事



(再認識)

- 川を治める事
- 道路をはじめ
ライフラインを守る事
- 人を守る事
- 地球環境を守る事

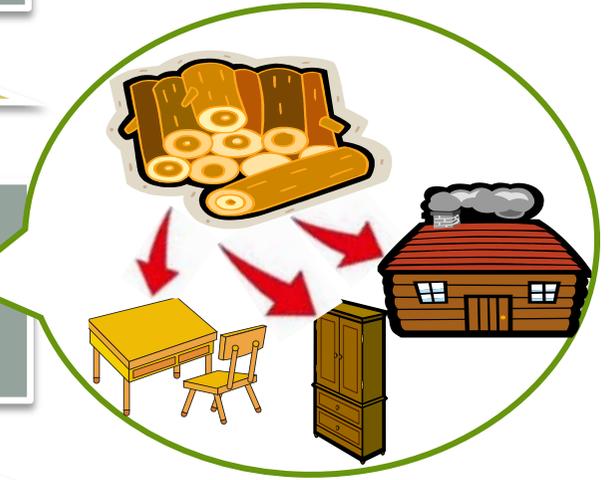
十津川式6次産業

使命・責務

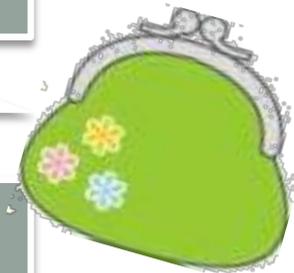
自然への感謝の念
自然への恩返し

林業再生

ニーズ



- 品質管理
- 安定供給

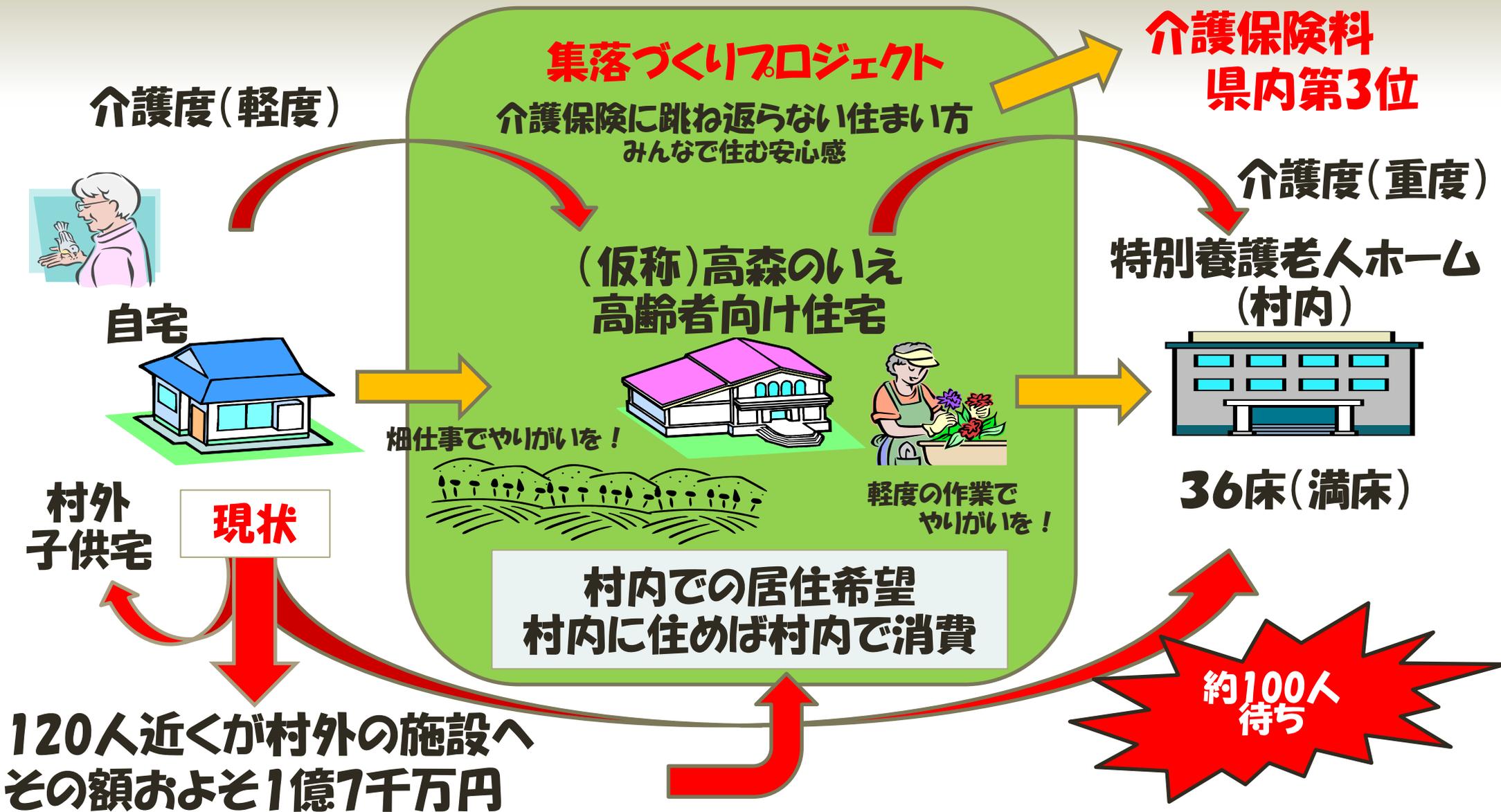


- 共感



高齢者と若者が 安全・安心に暮らせる村づくり

やいがい、助け合いの集落づくり





「高森のいえ」検討



「高森のいえ」
検討中